

「中高生がもっと通いたいと思う 大東高校を考える会」を実施しました

12月17日(土)、13:30より本校視聴覚教室にて、「中高生がもっと通いたいと思う 大東高校を考える会」を実施しました。

開会行事の後、文部科学省総合教育政策局地域学習推進課課長補佐の榎木 奨悟 様、スポーツ庁地域スポーツ課長の橋田 裕 様より、それぞれ講演をしていただきました。どのような施策が今どう進んでいるかを、パワーポイントを用いて分かりやすく教えていただきました。その後、本校校長が大東高校の現状と課題に関するプレゼンテーションを行い、現状の共有を図りました

次に5グループに分かれて、各セクションのテーマ(「大東高校の部活動」(2グループ)、「地域での協働学習(クラブ活動の実現)」(2グループ)、「魅力のある学校の実現」(1グループ))について意見交換会を行いました。参加者の方々から活発な意見が飛び出しており、大東高校に対する熱い想いを述べておられました。当日は、本校生徒4名も参加し、大人の皆さんに混ざって意見交換を行いました。堂々と意見を述べている生徒達の姿に、参加者の皆さんも感心しておられました。

当日は生徒、スタッフ合わせて約60名の参加となりました。

参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。

